

ナロン m

- ◆ナロン m は、発熱や頭痛・生理痛などの痛みをしずめるアセトアミノフェンを配合した解熱鎮痛薬です。
- ◆胃粘膜を保護するグリシンと、発熱時に消耗しがちなビタミン B₁・B₂ を配合しています。
- ◆7 才から家族で服用できます。
- ◆眠くなる成分を含みません。

効能

- ◆悪寒（発熱によるさむけ）・発熱時の解熱
- ◆頭痛・月経痛（生理痛）・歯痛・抜歯後の疼痛・腰痛・肩こり痛・筋肉痛・関節痛・打撲痛・ねんざにともなう痛み（ねんざ痛）・骨折痛・外傷痛・神経痛・咽喉痛（のどの痛み）・耳痛の鎮痛

用法・用量

次の量をなるべく空腹時をさけて水又はぬるま湯で服用してください。服用間隔は 4 時間以上おいてください。

成人（15 才以上）、1 回 2 錠、1 日 3 回まで

7 才～14 才、1 回 1 錠、1 日 3 回まで

7 才未満、服用しないこと

注意

- ・定められた用法・用量を厳守してください。
- ・小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

錠剤の取り出し方

錠剤の入っている PTP シートの凸部を指先で強く押しつけて裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります）

成分

2 錠中

アセトアミノフェン 300mg

グリシン 300mg

チアミン硝酸物（ビタミン B₁） 8mg

リボフラビン（ビタミン B₂） 4mg

添加物

無水ケイ酸、セルロース、メタケイ酸アルミン酸 Mg、ヒドロキシプロピルセルロース、デンプングリコール酸 Na、ステアリン酸 Mg

注意

- ・本剤の服用により、尿が黄色になることがありますが、これは本剤中のビタミン B₂ によるもので、ご心配ありません。
- ・錠剤により成分のビタミン B₂ による赤い斑点がみられることがありますが、効果には変わりありません。

使用上の注意

してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）

- 次の人は服用しないでください
本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬
- 服用前後は飲酒しないでください
- 長期連用しないでください

相談すること

- 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
医師又は歯科医師の治療を受けている人。
妊婦又は妊娠していると思われる人。
高齢者。
薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
次の診断を受けた人。
心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
皮膚：発疹・発赤、かゆみ
消化器：吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系：めまい
その他：過度の体温低下
- まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。
ショック（アナフィラキシー）：服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群（スティーブンス・ジョンソン症候群）、中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性発疹性膿疱症：高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
薬剤性過敏症候群：皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節（首、わきの下、股の付け根等）のはれ等があらわれる。
肝機能障害：発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害：発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。
間質性肺炎：階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく：息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
- 5～6回服用しても症状がよならない場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

保管及び取扱い上の注意

- ・直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- ・小児の手の届かない所に保管してください。
- ・他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）
- ・使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後は6ヵ月以内に服用してください。（品質保持のため）

21

【多言語製品情報提供時に関する免責事項】

- ・本製品は、日本国内での販売及び使用を目的として、日本の医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づき承認された医薬品です。
- ・多言語製品情報は、当該製品の日本語の添付文書を翻訳したものであり、あくまで参考情報として提供されるものです。その記載内容及び当該製品自体が日本国外の法規に適合していることを保証するものではありません。
- ・多言語製品情報は、提供者（又は当社）による仮訳であり、今後、予告なしに修正・変更される可能性があります。
- ・多言語製品情報の記載内容に起因して発生した問題については、提供者（又は当社）は一切の責任を負いかねます。